

5 ウェブサイト閲覧のための注意

WWW (World Wide Web) は、数多くの情報を検索し、閲覧することができ、教育・研究用ツールとしても必要不可欠なものです。

5.1 内容の信頼性

ウェブサイトを開覧する人は、情報が正確なものであるか、最新のものであるかについて、**自分の責任で確認**することが求められています。以下のような点を目安にして、総合的に判断して下さい。

- 引用の出所や情報の確認先が明示されているか。
- ウェブサイトの更新日は表示されているか。
- 他のメディアで情報の裏づけができるか。

5.2 Cookie 使用上の注意

ウェブサイトで個人情報等を扱う仕組みとしてCookie というものがあり、ブラウザでその設定を行うことができます。この Cookie は、ショッピングサイトで商品の送り先を購入の度に毎回入力する手間を省いたり、電子掲示板を読み書きする際に、前回利用時の続きからメッセージを読むために必要な情報をパソコンに蓄積しておき、次回利用時に自動的にウェブサイト側にデータを渡すことができるなどの便利な機能である反面、この機能を悪用して、ユーザに説明せずに個人情報の収集をすることを目的としたウェブサイトを作る業者が稀にいます。

Cookie の利用に際しては、ブラウザの設定で「Cookie を常に受け入れる」「Cookie を受け入れる前にダイアログを表示」「Cookie の使用を全て無効とする」が選択できますので、**利便性とリスクを自分の責任で判断した上で選択**して下さい。

5.3 有料か無料かの確認

ウェブサイト上の情報が無料なのか有料なのか、**よく確かめてから利用**するように心掛けて下さい。ウェブサイト上からダウンロードできるソフトウェアが増えていますが、シェアウェアかフリーソフトウェアかを意識し、シェアウェアの場合は代金を支払うよう心掛けて下さい。

5.4 有害なウェブサイト

ウェブサイトには暴力的な描写やわいせつな画像を含むものが存在します。本学では、こうした情報を閲覧することを**禁止**しています。意図的にこれらの情報を閲覧している場合は、**処罰**されます。

5.5 ウェブサイト閲覧における法律上の注意

インターネット上でも、**賭博は違法**です。たとえ海外のウェブサイトであっても、それを利用してカジノに参加したり海外の宝くじを購入したりすると、日本の法律で罰せられる可能性があります。

また、インターネット上でねずみ講の加入者を募集しているウェブサイトがあります。ねずみ講は、運営することも、参加することも、法律で禁止されています。**言葉巧みな勧誘にうっかり乗らないように注意**して下さい。

5.6 インターネット・ショッピングの注意

安心できるショップを選ぶために、まず、ショップの住所や電話番号などが明示されているかどうかを確認して下さい。**連絡先のはっきりしないショップは相手にしない**のが賢明です。

返品や交換も含め、販売条件はしっかりと確認して下さい。販売条件の確認は、購入の前に、電子メールを利用して行うのがよいでしょう。**販売条件の記述が曖昧なショップや、明確な返事が得られなかった場合には、利用を止めるべき**です。

どの商品を、どのような条件で注文したのか、注文内容が後で確かめられるように、**注文画面を保存**しておくといいでしょう。振込みの場合は、注文票の写しや領収書はきちんと整理して保管しておく習慣をつけて下さい。注文内容を電子メールで確認してくるショップがあります。**面倒でも内容によく目を通して確認**して下さい。

また、インターネット広告を見て自ら申し込んで商品を購入した場合、クーリングオフ制度が適用されませんので、注意してください。

商品が届いたときにはすぐに注文通りかどうか確認して、**支払いの記録である振込票や領収書等を保管**しておくトラブルがあったときに役立ちます。

5.7 ショッピングでのトラブル相談窓口

インターネット・ショッピングのトラブルについては、以下のような相談窓口があります。ショッピングモールに出店しているショップとトラブルになった場合には、ショッピングモールの運営者に相談するのも一つの方法です。相談に際しては、**トラブルの経緯がきちんと説明できるよう準備**しておいて下さい。

- 公益社団法人日本通信販売協会 <https://www.jadma.or.jp>
- 国民生活センター <https://www.kokusen.go.jp/>